

## 令和4年度磯焼け対策全国協議会

2月10日(金)に東京大学伊藤謝恩ホールにて令和4年度磯焼け対策全国協議会が行われた。

現地での開催は2年ぶりとなり、以下の通り議事が進められ、全国の事例紹介が行われ、活発に意見交換が行われた。



### 1. 開会

### 2. 議事

#### (1) 磯焼け対策に関する各地域からの報告

- ①徳島県の岩礁性藻場と磯焼け対策  
～現状と藻場増強の取組事例～  
徳島県立農林水産総合技術支援センター  
吉見 圭一郎
- ②早熟性カジメの磯焼け対策への活用  
神奈川県水産技術センター  
木下 淳司
- ③ヒジキの種苗生産の安定化に向けて  
～LEDとメジナ類を用いた種苗生産技術開発～  
国立研究開発法人水産研究・教育機構水産技術研究所  
野田 勉
- ④漁港施設を活用した藻場造成に関する研究  
国立研究開発法人土木研究所寒地土木研究所  
森 健二
- 【休憩】
- ⑤江ノ島における磯焼け対策  
江ノ島・フィッシャーメンズ・プロジェクト  
北村 治之
- ⑥ウニ畜養ビジネスを通じた漁業者も地域も潤う磯焼け対策  
～大分と山口での実績を踏まえて～  
ウニノミクス株式会社  
山本 雄万
- ⑦三重県熊野灘における藻場再生・維持活動  
～Jブルークレジット認証プロジェクトの事例報告～  
特定非営利活動法人 SEA藻  
鈴木 望海

#### (2) パネルディスカッション

- 「海水温上昇に対応した藻場の保全・創造について」
- ①話題提供「高水温に強い藻場造成への取組状況について」  
水産庁漁港漁場整備部整備課  
不動 雅之
- 【休憩】
- パネルディスカッション(討論・質疑)  
コーディネーター  
東京海洋大学 藤田 大介  
パネリスト  
三重大学 倉島 彰  
(公財)海洋生物環境研究所 馬場 将輔  
神奈川県水産技術センター 木下 淳司  
(国研)水産研究・教育機構水産技術研究所 野田 勉  
水産庁漁港漁場整備部整備課 不動 雅之